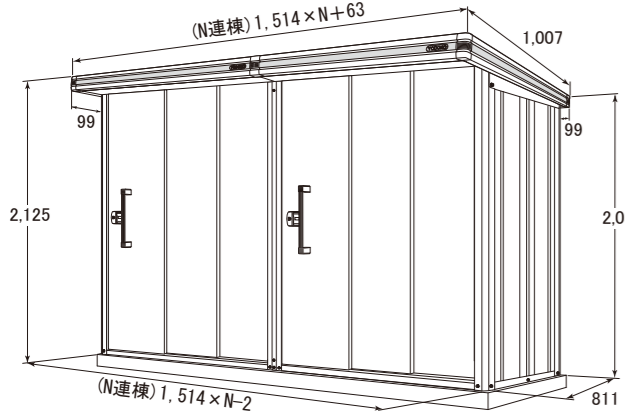


ヨド物置 エルモ 連続型

組立説明書 LLD (U) -1508型

このたびは「ヨド物置」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
組み立てる前に、この「組立説明書」をかならずご確認ください。
また「取扱説明書」「保証書」は大切な書類ですので、施工完了後、必ずお客様へお渡しください。



※この組立説明書は1508×2連棟の図で説明しています。
3連棟以上の場合も組立手順は同じです。よく確認の上、組立を行ってください。

鍵は、扉の裏面に貼り付けてあります。

●施工前の注意点

△注意

1. アンカー工事等の転倒防止工事を行ってください。
2. フロックでの基礎は絶対におやめください。強度確保のため、鉄筋入りの布基礎としてください。
3. 部材は、全て鋼製ですの手を切らないようくれぐれもご注意ください。
4. 重い部材・梱包の運搬や取付の際は2名以上で行ってください。組立部材には長尺で重い物もありますので振り回したり落としたりしないでください。
5. 風の強い日・雨の日は、組立作業を避けてください。
6. 高い足場が必要な時は、踏み台・脚立等安定した足場を使用してください。

●設置場所の制限

△注意

1. 建物の屋上には設置しないでください。
2. ハルコニー等の避難通路にあたる場所には設置しないでください。
3. 大屋根からの雨水や雪が、直接物置の屋根に落ちる場所には設置しないでください。
4. 崖のふち・崖の強い場所等安全の確認できない場所には設置しないでください。
5. 給湯器の前には設置しないでください。

●施工時の注意点

△注意

1. まずご注文通りの商品かどうかを以下の梱包組み合わせ表・梱包内容表にて確認してください。
2. 部材の共通化のため、実際には使用しない孔の空いている部材がありますので、説明書に従って組み立ててください。
3. 部材名称の左右は、正面に向かって右側に取付く部材を右、左側に取付く部材を左とします。
4. 部材の組立は、ボルトの孔に合わせて組立てください。ボルト孔があわなくなっている場合は、ボルトをゆるめ、ボルトの孔位置を調整してください。
5. 組立後、各部のボルト・金具の締め忘れやゆるみがないか確認してください。

●組立に必要なもの(事前に準備ください。)

- ・軍手・水準器・脚立・M6ボルト、アンカーボルト締結用のスパナ又はモンキーレンチ等工具
- ・ドライバー (右側開口にする場合の必要)・W1/2用アンカーボルト・ナット・ワッシャー

●使用品B (各工程の使用ボルト数に特に記載がない場合は、M6×15 (白)を使用します。)

	ボルト (白) M6×15		ボルト (スプリングワッシャー付) M6×15		M6ナット (W16)
--	------------------	--	----------------------------	--	-------------

●梱包組合せ表

機 種	1508		機 種	1508	
	基本機用	追加機用		基本機用	追加機用
枠	上枠前後	LM5-0203	LM5-0203	上枠前後	LM5-0203
	下枠前後	LM5-0253	LM5-0253	下枠前後	LM5-0253
	上枠左右	LL5-0301	-	上枠左右	LL5-0301
	下枠左右	LM5-0351	-	下枠左右	LM5-0351
	上枠中間	-	LL5-1601	上枠中間	-
	下枠中間	-	LL5-1651	下枠中間	-
	柱	LM5-0415	LL5-7403	柱	LM5-0415
扉開し	LM5-1103	LM5-1103	扉開し	LM5-1103	LM5-1103

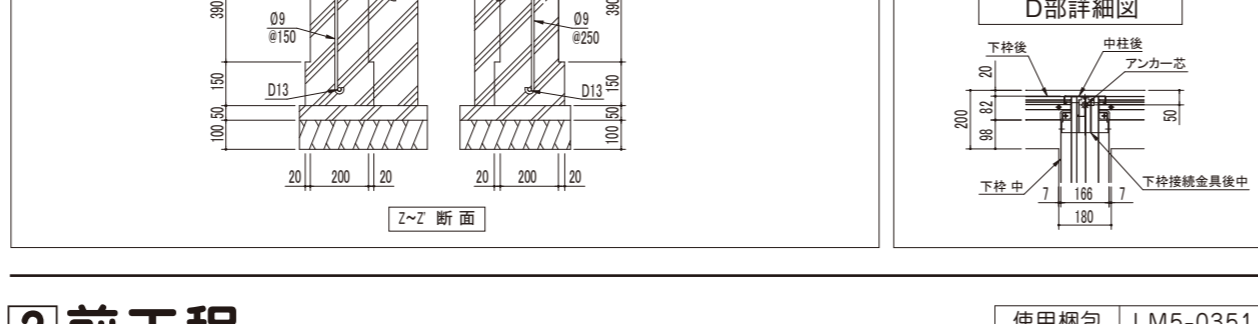
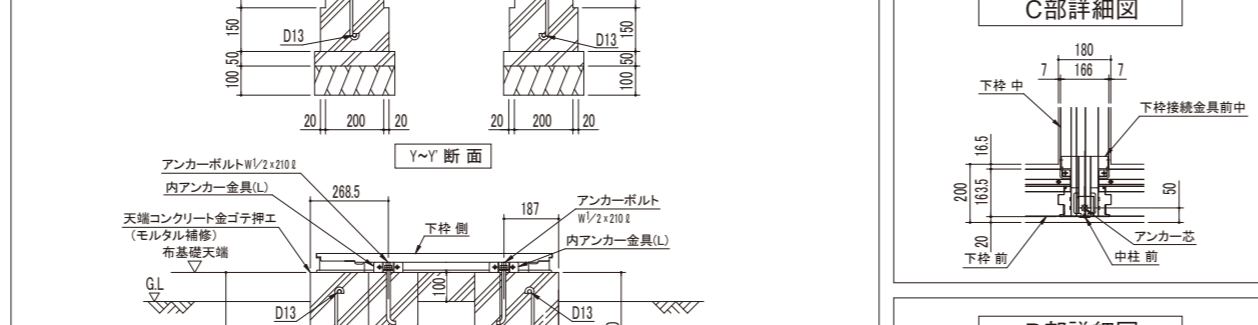
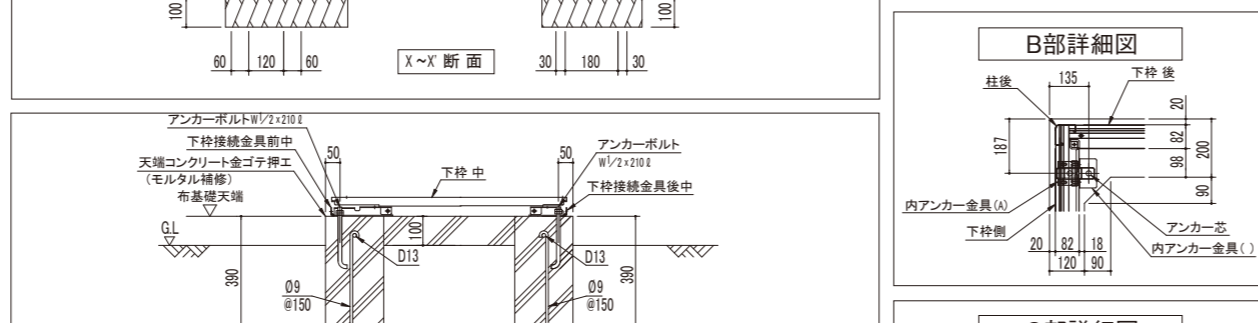
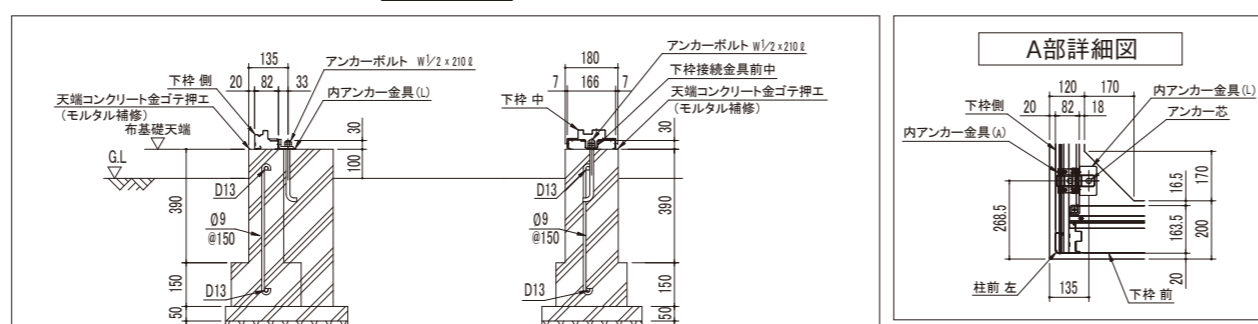
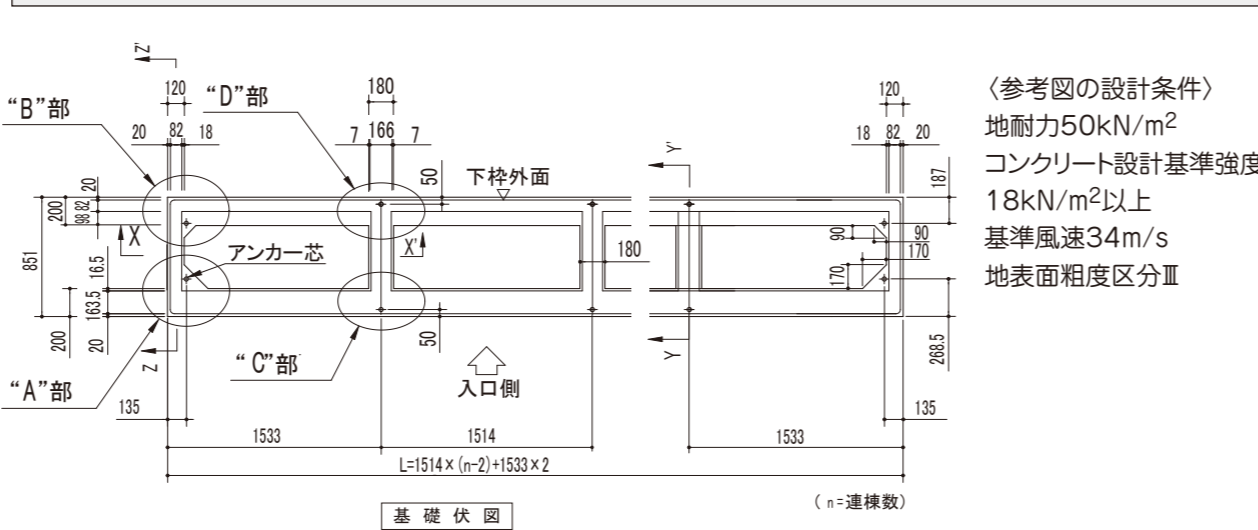
●梱包内容表

●部品 LL5-0121	●上枠左右 LL5-0301	●上枠前後 LM5-0203	●下枠前後 LM5-0253	●柱 LM5-0415	●扉開し LM5-1103
部材名	部材名	部材名	部材名	部材名	部材名
数量	数量	数量	数量	数量	数量
ELD 内アンカー金具 (A)	ELD 上枠左 A1.0	ELD 上枠前 AS A1.0	ELD 下枠前 AS A1.0 (左)	ELD 柱前 AS-右 L	ELD 扉開し前 AS-A
LLD 内アンカー金具 L	ELD 上枠右 A1.0 DLK (U)	ELD 下枠中 (S) AS A1.0	ELD 下枠前 A1.0 (右)	ELD 柱前 AS-左 L	ELD 扉開し後 AS-B
ELD 内アンカー孔塞ぎシール	●下枠左右 LM5-0351	ELD 扉開し後 AS-B	ELD 下枠前 A1.0 (左)	ELD 扉開し前 AS-A	ELD 扉開し後 AS-B
ELD 内アンカー孔塞ぎシール	●下枠左右 LM5-0351	ELD 扉開し後 AS-B	ELD 下枠前 A1.0 (右)	ELD 扉開し前 AS-A	ELD 扉開し後 AS-B
ボルト (スプリングワッシャー付) M6×15	●上枠中間 LL5-1601	ELD 扉開し後 AS-B	ELD 下枠前 A1.0 (左)	ELD 扉開し前 AS-A	ELD 扉開し後 AS-B
ELD 下レールキャップ	LL5-1601	ELD 扉開し後 AS-B	ELD 下枠前 A1.0 (右)	ELD 扉開し前 AS-A	ELD 扉開し後 AS-B
ELD 鍵穴フサギ	●下枠中間 LL5-1651	ELD 扉開し後 AS-B	ELD 下枠前 A1.0 (左)	ELD 扉開し前 AS-A	ELD 扉開し後 AS-B
ELD 扉開し後 AS-B	LL5-1651	ELD 扉開し後 AS-B	ELD 下枠前 A1.0 (右)	ELD 扉開し前 AS-A	ELD 扉開し後 AS-B
ELD 扉開し後 AS-B	●柱 LM5-0415	ELD 扉開し後 AS-B	ELD 下枠前 A1.0 (左)	ELD 扉開し前 AS-A	ELD 扉開し後 AS-B
ELD 扉開し後 AS-B	LM5-0415	ELD 扉開し後 AS-B	ELD 下枠前 A1.0 (右)	ELD 扉開し前 AS-A	ELD 扉開し後 AS-B
ELD 扉開し後 AS-B	●扉開し LM5-1103	ELD 扉開し後 AS-B	ELD 下枠前 A1.0 (左)	ELD 扉開し前 AS-A	ELD 扉開し後 AS-B
ELD 扉開し後 AS-B	LM5-1103	ELD 扉開し後 AS-B	ELD 下枠前 A1.0 (右)	ELD 扉開し前 AS-A	ELD 扉開し後 AS-B
ELD 扉開し後 AS-B	●扉開し LM5-1103	ELD 扉開し後 AS-B	ELD 下枠前 A1.0 (左)	ELD 扉開し前 AS-A	ELD 扉開し後 AS-B
ELD 扉開し後 AS-B	LM5-1103	ELD 扉開し後 AS-B	ELD 下枠前 A1.0 (右)	ELD 扉開し前 AS-A	ELD 扉開し後 AS-B
ELD 扉開し後 AS-B	●扉開し LM5-1103	ELD 扉開し後 AS-B	ELD 下枠前 A1.0 (左)	ELD 扉開し前 AS-A	ELD 扉開し後 AS-B
ELD 扉開し後 AS-B	LM5-1103	ELD 扉開し後 AS-B	ELD 下枠前 A1.0 (右)	ELD 扉開し前 AS-A	ELD 扉開し後 AS-B

- 部材名称にはA1.0、A2.0等の長さを示す記号がついた部材がありますが、説明書文中では省略してあります。
- 梱包番号の右側の数字は使用機種を示しています。
- 鍵は、扉の裏面に貼り付けてあります。

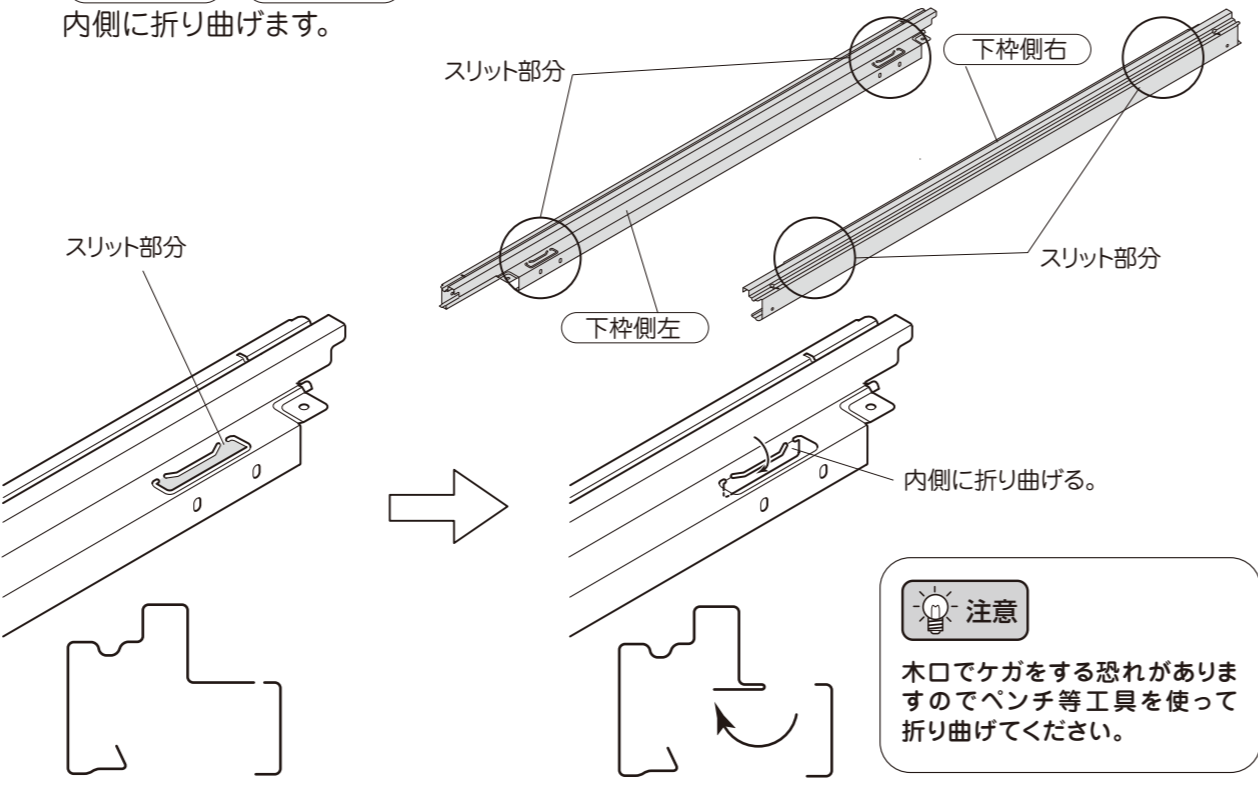
1 基礎施工例 (参考図)

参考図は当社のホームページのデータダウンロードコーナーより入手してください。
△注意 強風地、寒冷地等に設置する場合、現地状況(基礎風速・凍上による不陸など)にあわせて設計・施工してください。



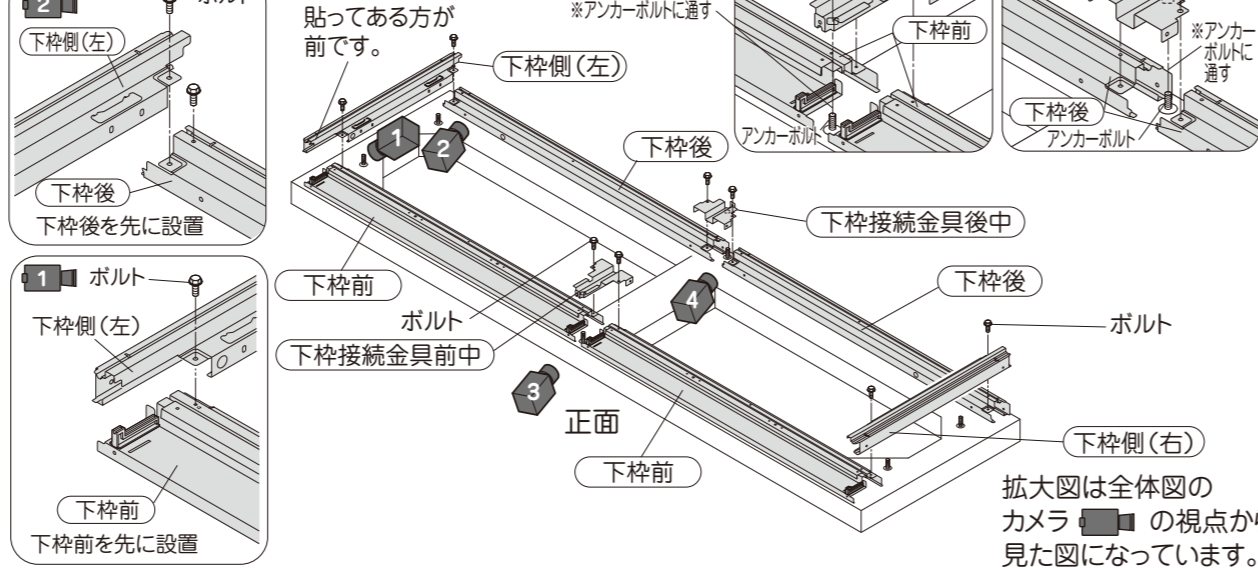
2 前工程

- ① 下枠側左・下枠側右 の両端のスリット部分を内側に折り曲げます。



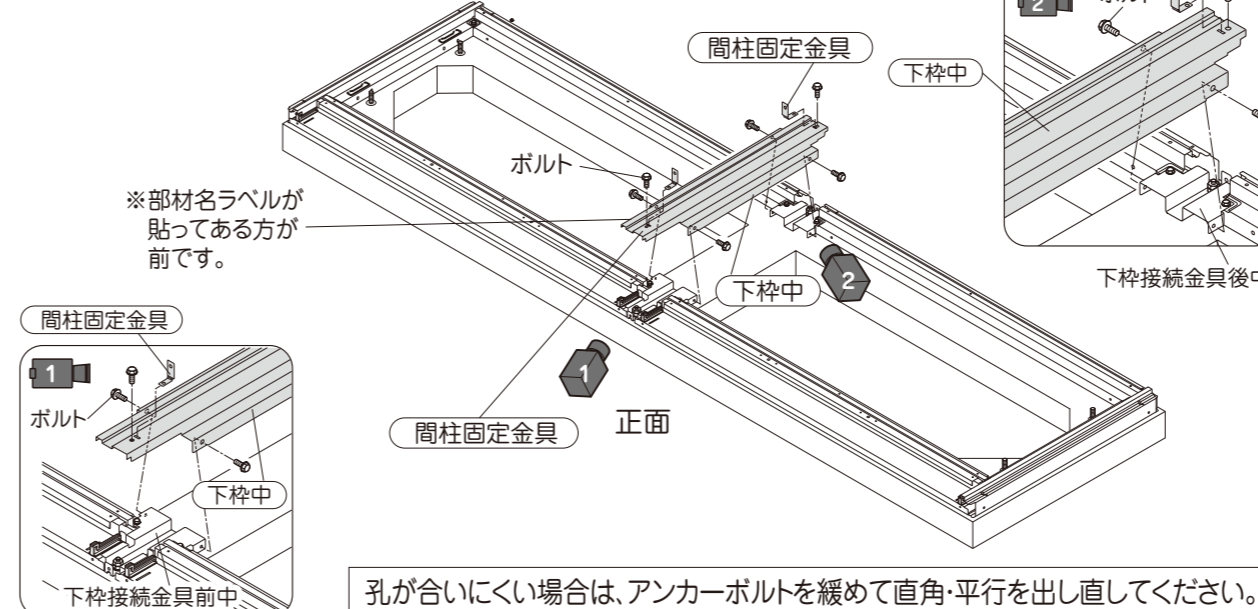
3 下枠接続金具・下枠前後・下枠側の組立

- ① 下枠前・下枠後 を基礎の上に設置します。
- ② 下枠側 を下枠前・後の上から設置してボルト止めします。
- ③ 下枠接続金具前中・下枠接続金具後中 のひし形孔を基礎のアンカーボルトに通し、下枠前・後の上からかぶせてボルト止めします。併せてアンカーボルトにもワッシャーとナット×2で固定します。



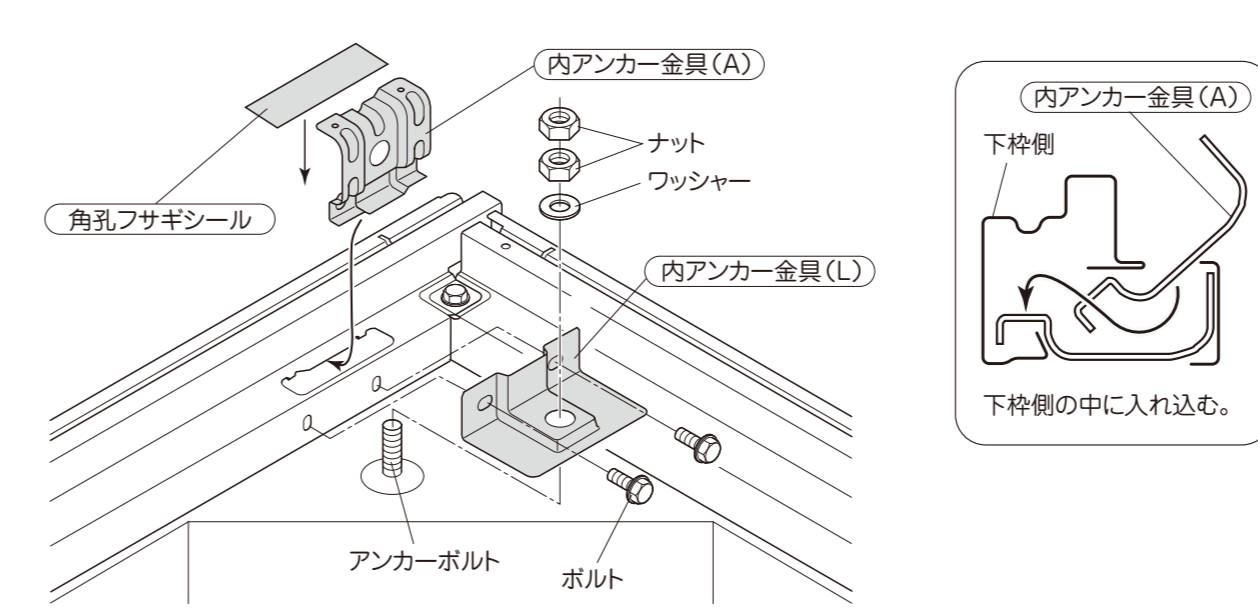
4 下枠中の取付け

- ① 簡柱固定金具 を下枠中 の前後2ヶ所に差込み、ボルトで固定します。
- ② 下枠中 を下枠接続金具前中、下枠接続金具後中 の上からかぶせて、ボルトで固定します。



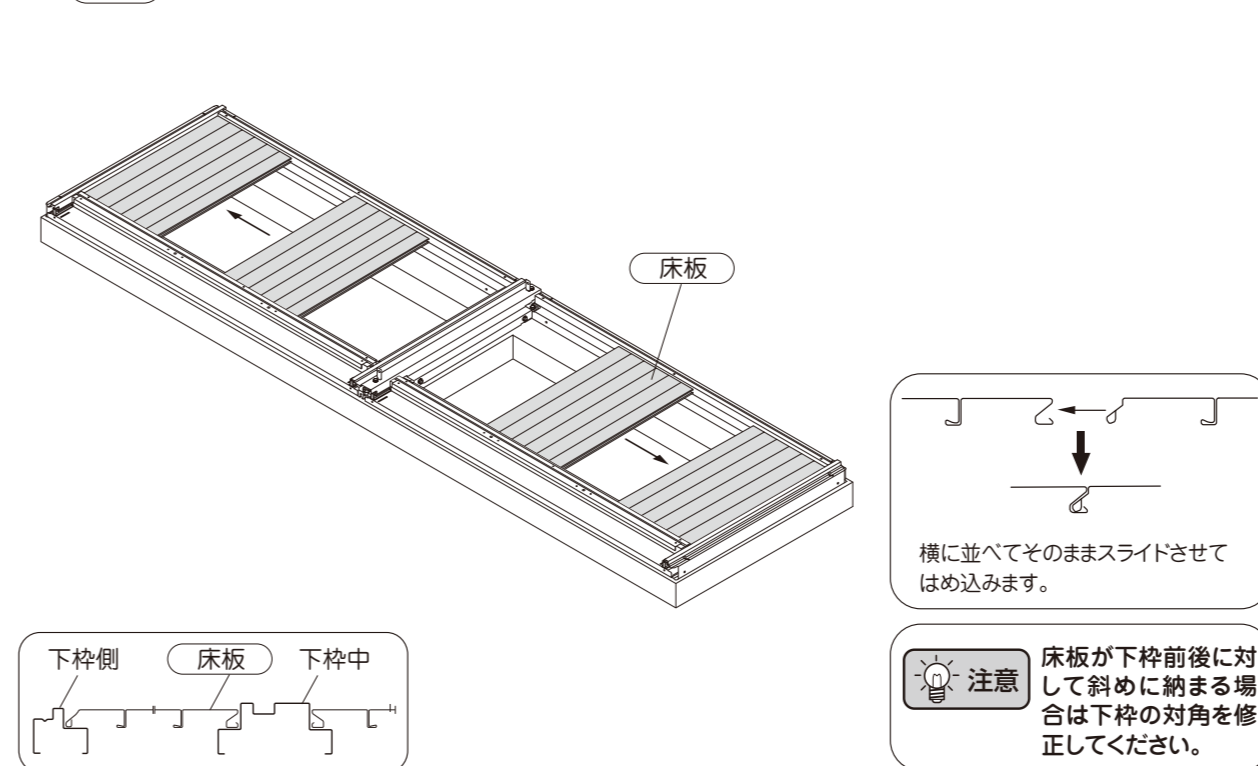
5 アンカーボルトの固定 (両側面のみ)

- ① 内アンカー金具 (A) を下枠側の前工程で加工した穴から差し込んで下枠側の中に入れ込みます。(4ヶ所)
- ② 内アンカー金具 (L) をアンカーボルトに通してボルト止めします。併せてアンカーボルトにもワッシャーとナット×2で固定します。
- ③ 内アンカー金具 (A) を差し込んだ穴を付属の(角孔フサギシール)を貼り付けて塞ぎます。



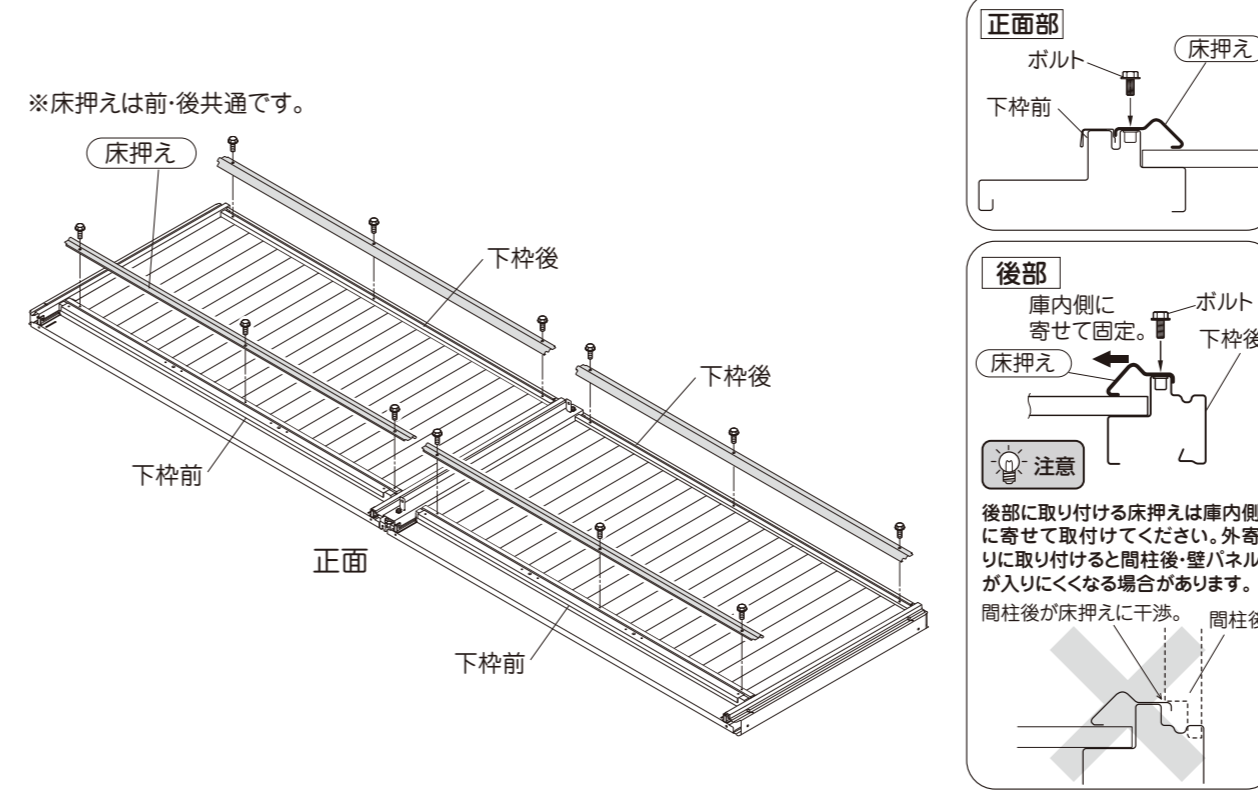
6 床の設置

- ① 床板 を端から中央に向かって順番に並べていきます。



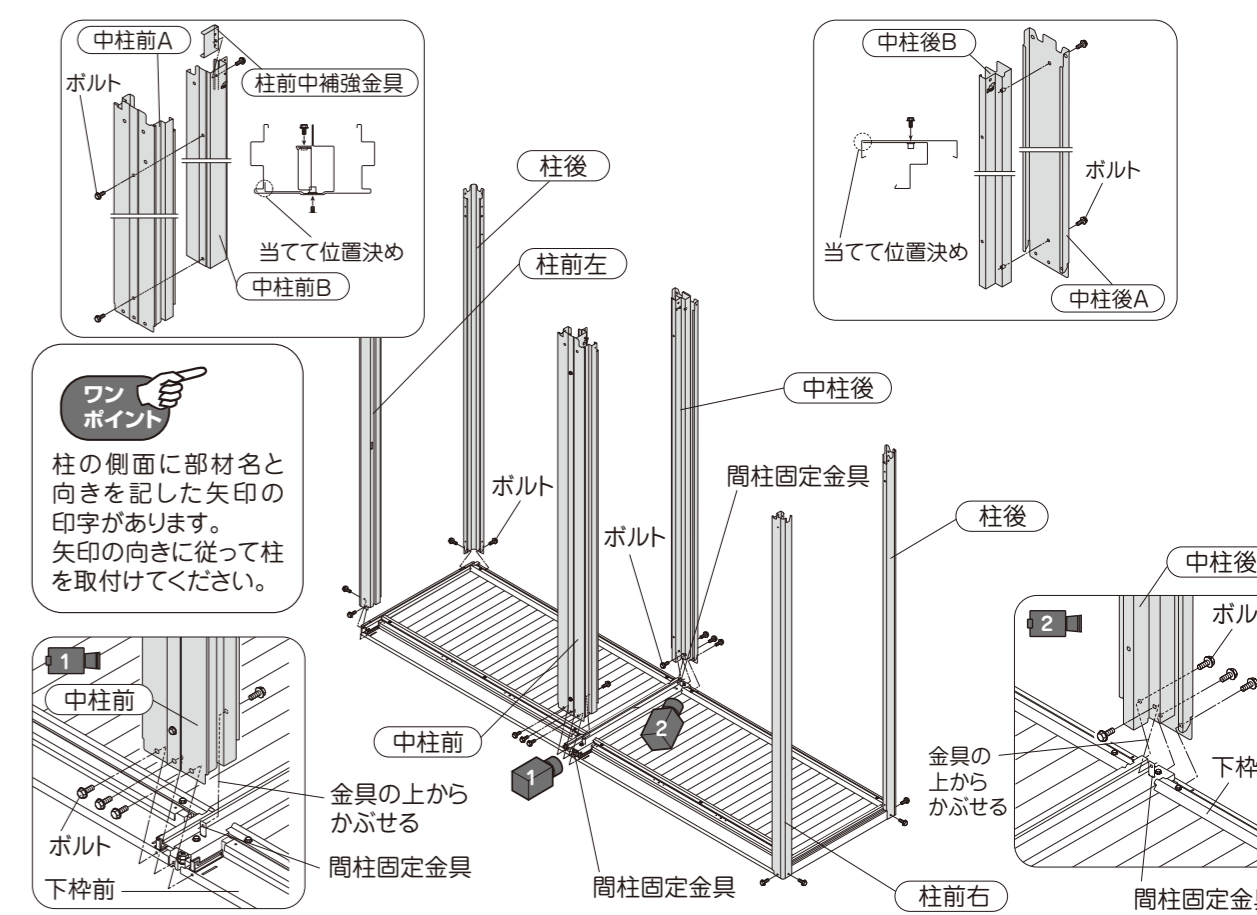
7 床押えの取付け

- ① 床押え を下枠前・後にボルト止めします。



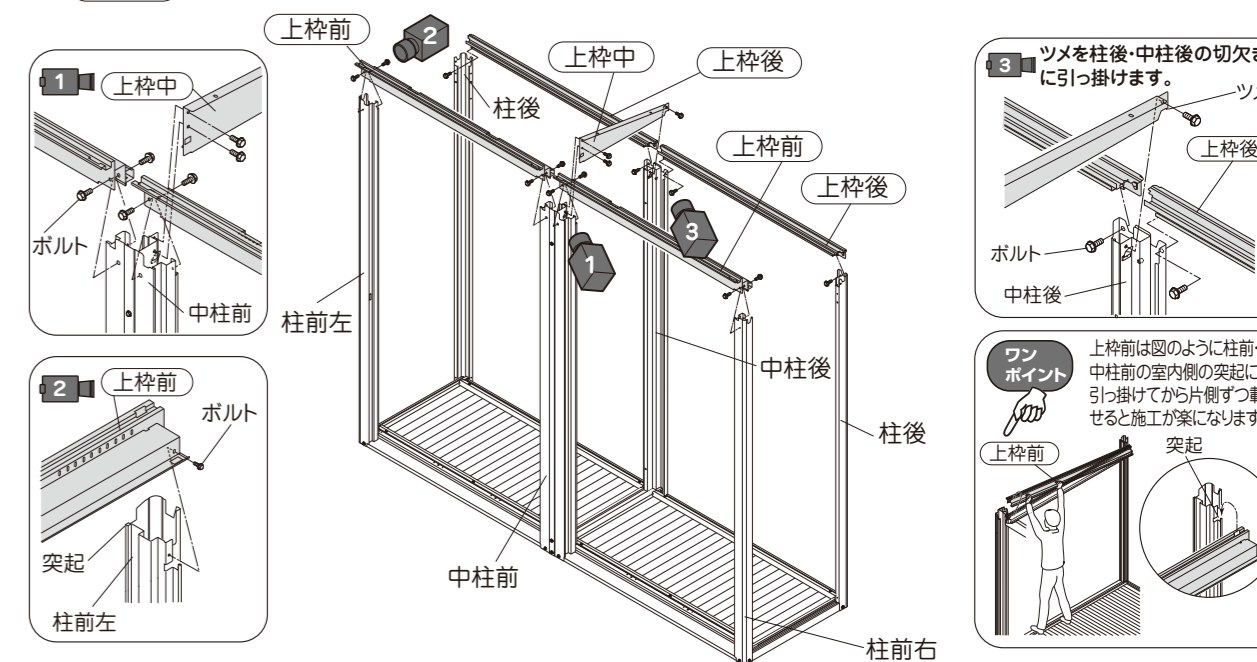
8 柱の取付け

- ① 柱前左右・柱後 を下枠の4隅の切欠き差し込んでボルト止めします。
- ② 中柱前A と 中柱前B をボルトで固定し、(中柱前)とします。中柱後Bの上部には、柱前中補強金具 を取付けます。
- ③ 中柱後A と 中柱後B をボルトで固定し、(中柱後)とします。
- ④ 中柱前・中柱後を、簡柱固定金具および下枠にボルトで固定します。



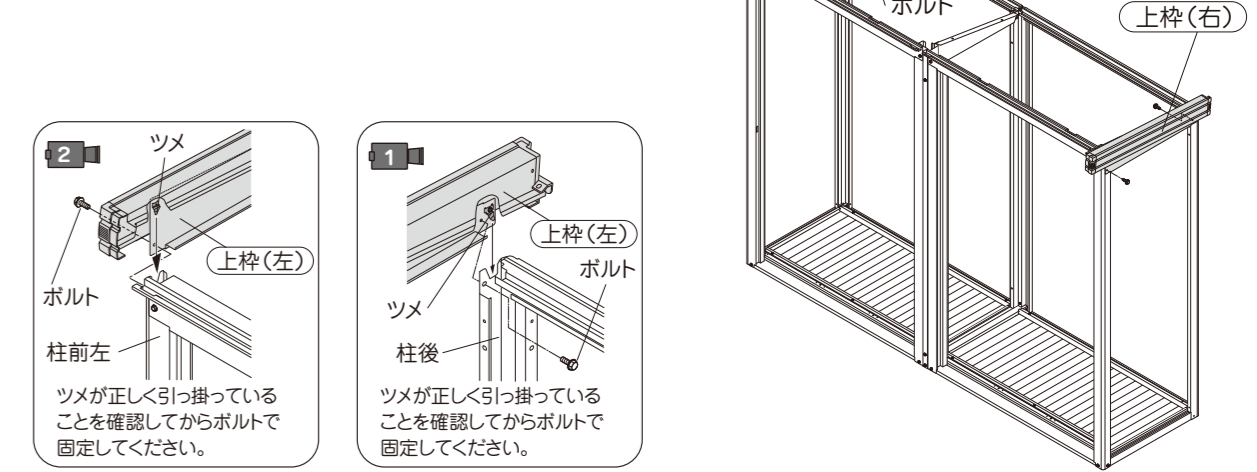
9 上枠中・上枠前後の取付け

- ① 上枠中 を中柱前および中柱後のツメに引掛けて一時預けし、ボルトで固定します。
- ② 上枠前 を柱前左・柱前右、中柱前の突起に差し込んでボルト止めします。
- ③ 上枠後 のツメを柱後、中柱後の切欠き部に引っ掛けてボルト止めします。



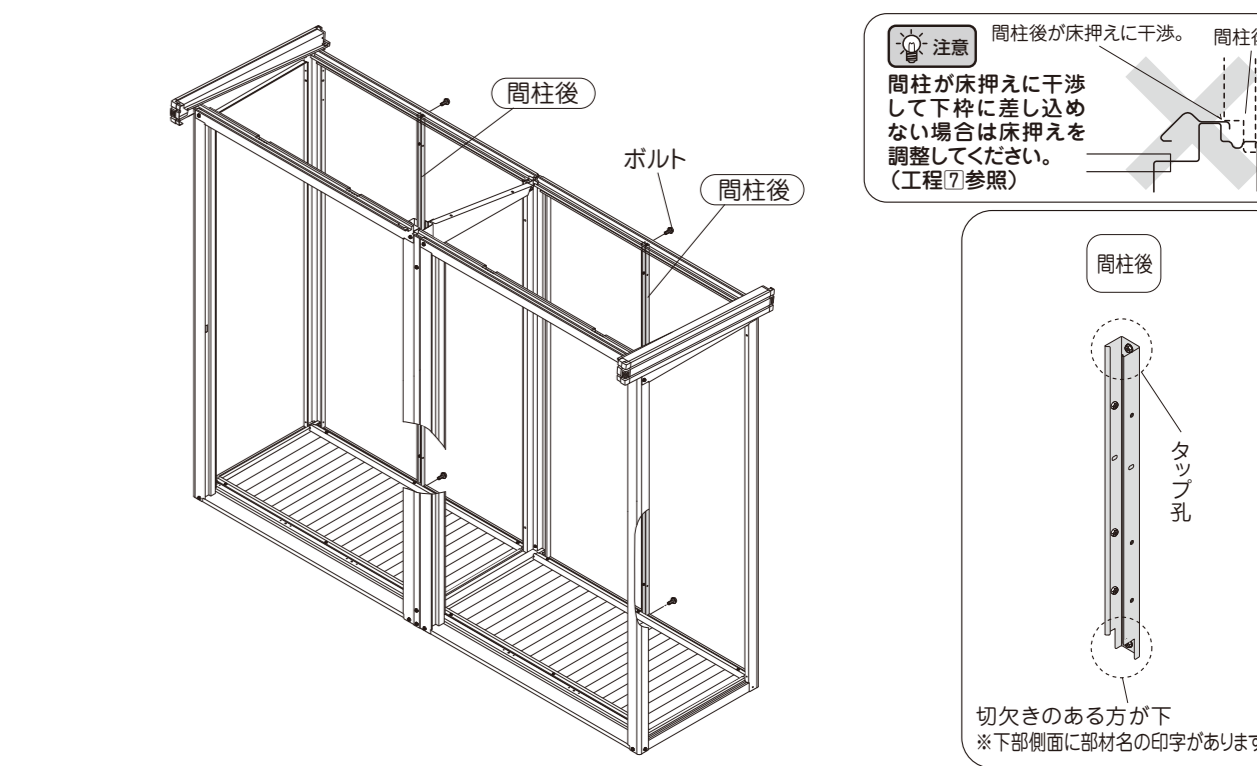
10 上枠左右の取付け

- ① 上枠(左)・上枠(右) を柱に取付けます。



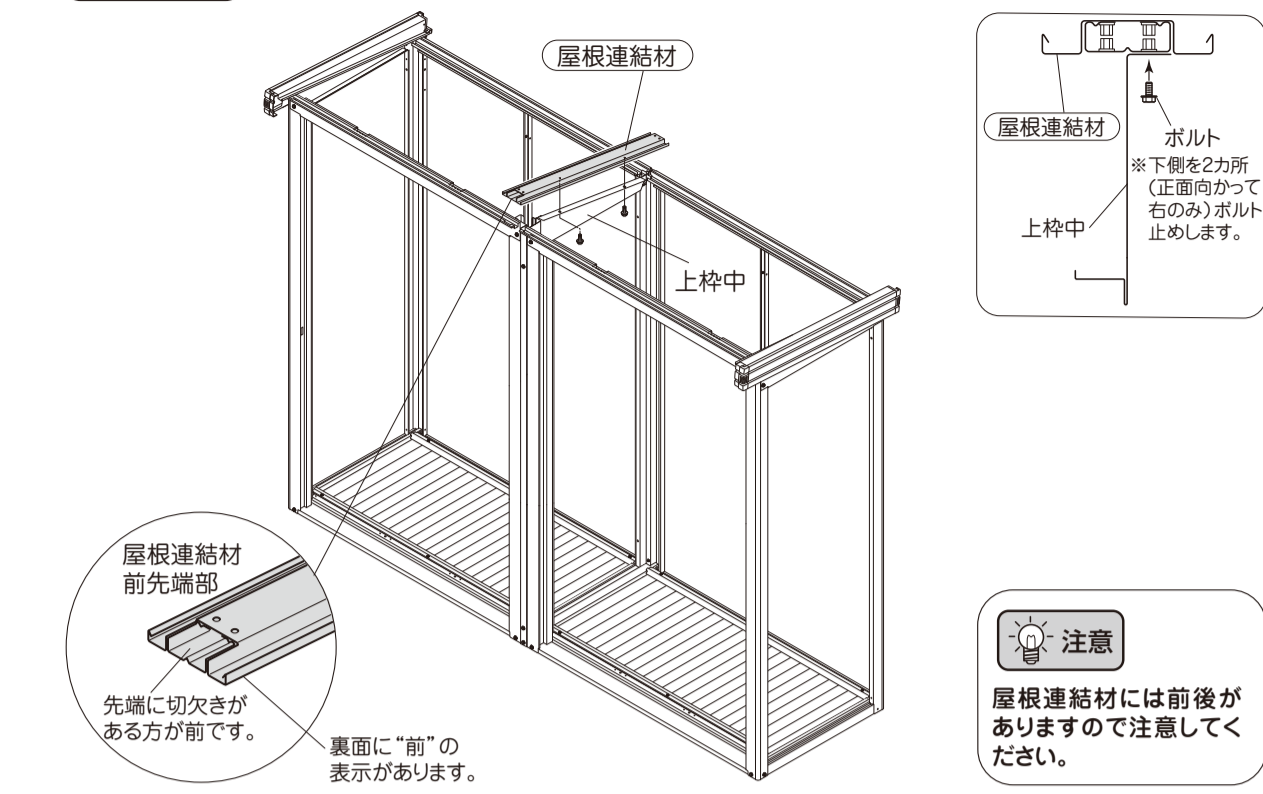
11 間柱後の取付け

- ① 間柱後 の上端を上枠後に差し込み次に下端を下枠に差し込んでボルト止めします。

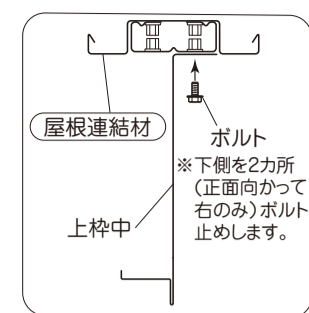


12 屋根連結材の取付け

- ① 屋根連結材を上枠中に取付けます。



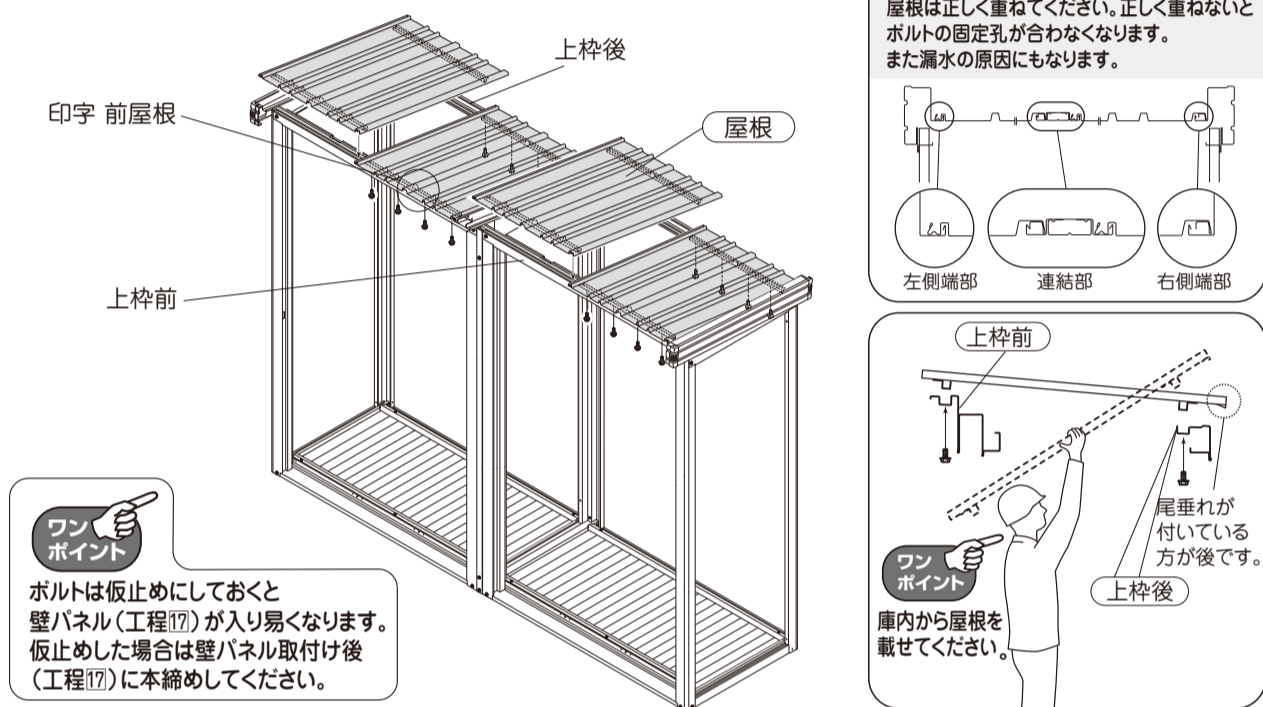
使用梱包	LL5-1601
使用ボルト数	2本



注意 屋根連結材には前後がありますので注意してください。

13 屋根の取付け

- ① 屋根を連結部の右側、左側それぞれ右端から順番に載せて上枠前、上枠後にボルト止めします。
※裏面に「前屋根」の印字がある方を前にします。



使用梱包	LM5-0901
使用ボルト数	32本

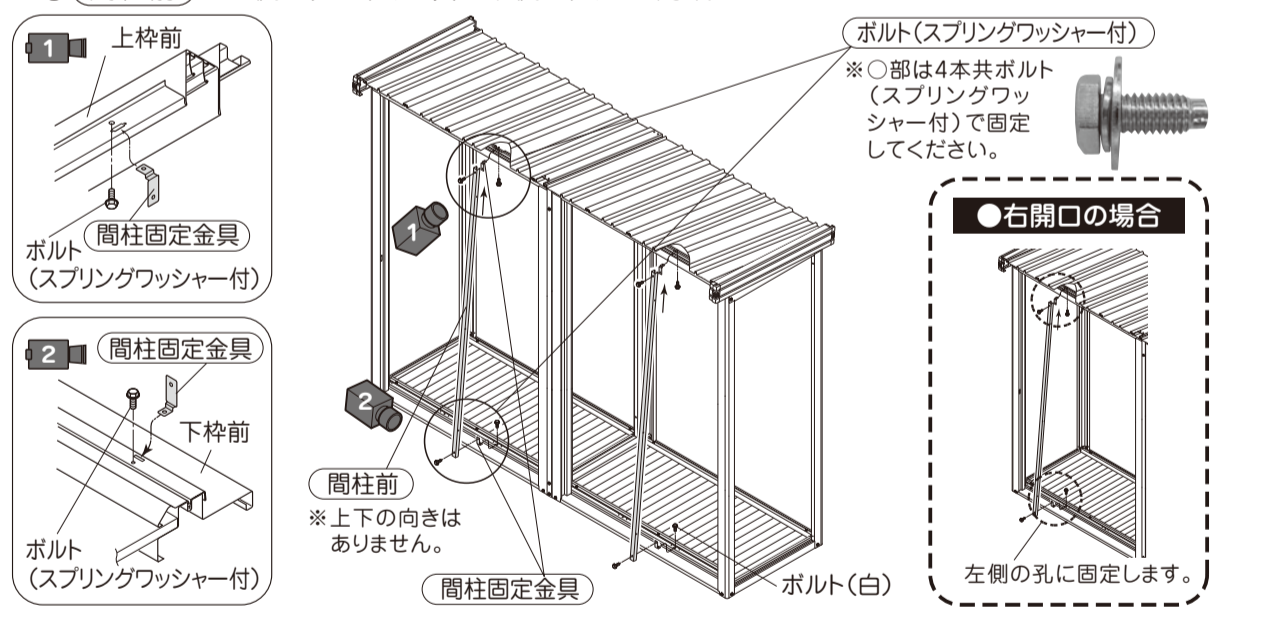
注意 屋根は正しく重ねてください。正しく重ねないとボルトの固定孔が合わなくなります。また漏水の原因にもなります。

ワンポイント ボルトは仮止めしておくとし、壁パネル(工程17)が入り易くなります。仮止めた場合は壁パネル取付け(工程17)に本締めしてください。

14 間柱前の取付け

- 注意** 工場出荷時の扉の開口は、左側開口となっておりますが、右側開口にも変更できます。それぞれの開口により、部品の取付け位置が異なりますので開口に応じて読み替えてください。

- ① 間柱固定金具を上枠前、下枠前それぞれに差し込みボルト止めします。
② 間柱前の上側を先に入れて次に下側を入れて両端をボルト止めします。

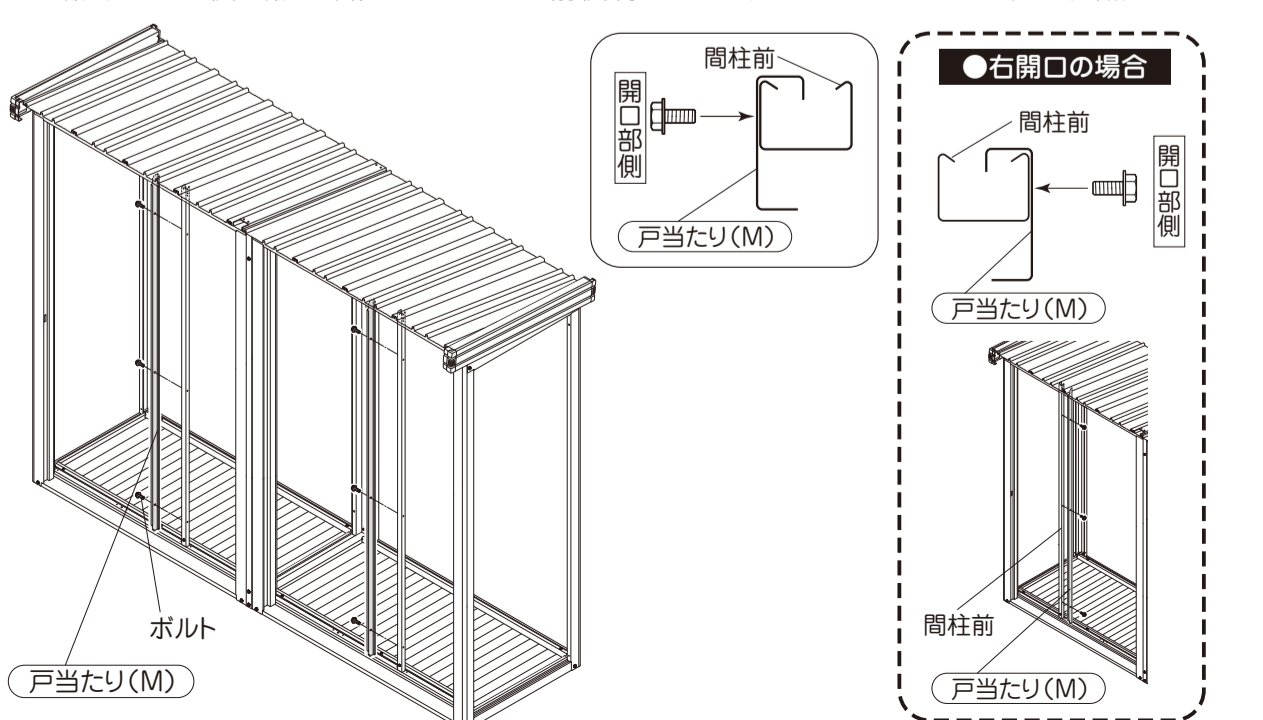


LL5-0121	
LL5-0171	
LL5-0415	
LL5-7403	
使用ボルト数	8本

右開口の場合
ボルト(白)は4本共ボルト(スプリングワッシャー付)で固定してください。

15 戸当たりの取付け

- ① 戸当たり(M)を間柱前に仮止めします。
※扉吊り込み後に扉に干渉しないよう前後調整して固定してください。- 工程⑩参照

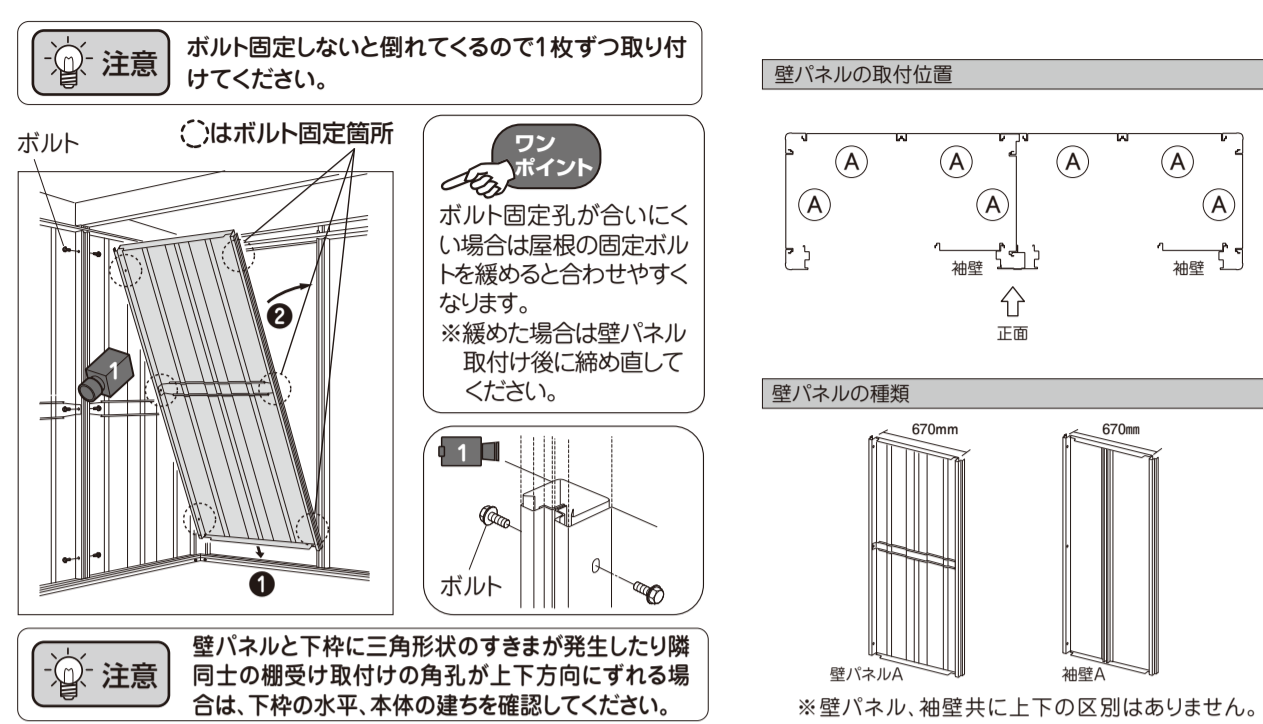


LL5-0415	
LL5-7403	
使用ボルト数	6本

右開口の場合
間柱前、戸当たり(M)の取付け位置を確認してください。

16 壁パネル・袖壁の取付け

- ① 室内から壁パネル・袖壁パネルをはめ込みます。
(下を先に入れて上をはめ込みます。)
② 柱・間柱にボルト止めします。

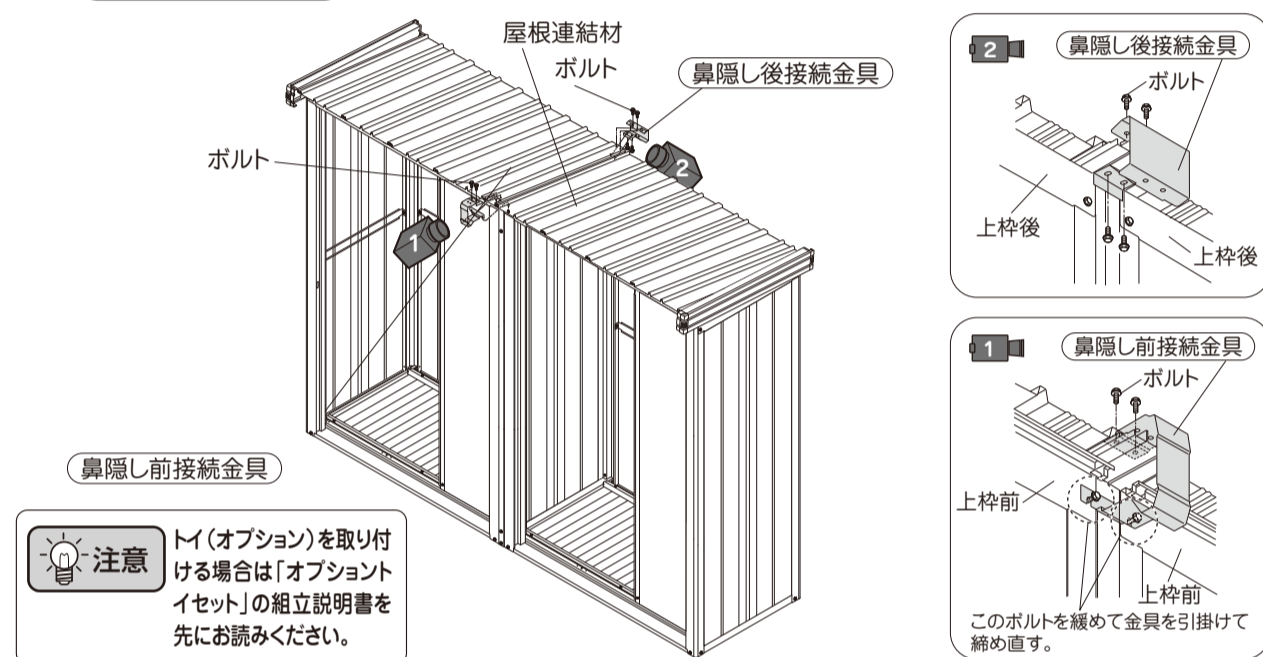


LM5-1003	
LM5-1004	
LM5-1053	
使用ボルト数	54本

注意 壁パネルと下枠に三角形のすきまが発生したり隣同士の継ぎ目取付けの角孔が上下方向にずれる場合は、下枠の水平、本体の建ちを確認してください。

17 鼻隠し接続金具の取付け

- ① 鼻隠し前接続金具を屋根連結材の前端部と上枠前にボルト止めします。上枠前のボルトを一旦ゆるめ、鼻隠し前接続金具の下部切欠きをひっかけボルトを締め直します。
② 鼻隠し後接続金具を屋根連結材の後端部にボルト止めします。

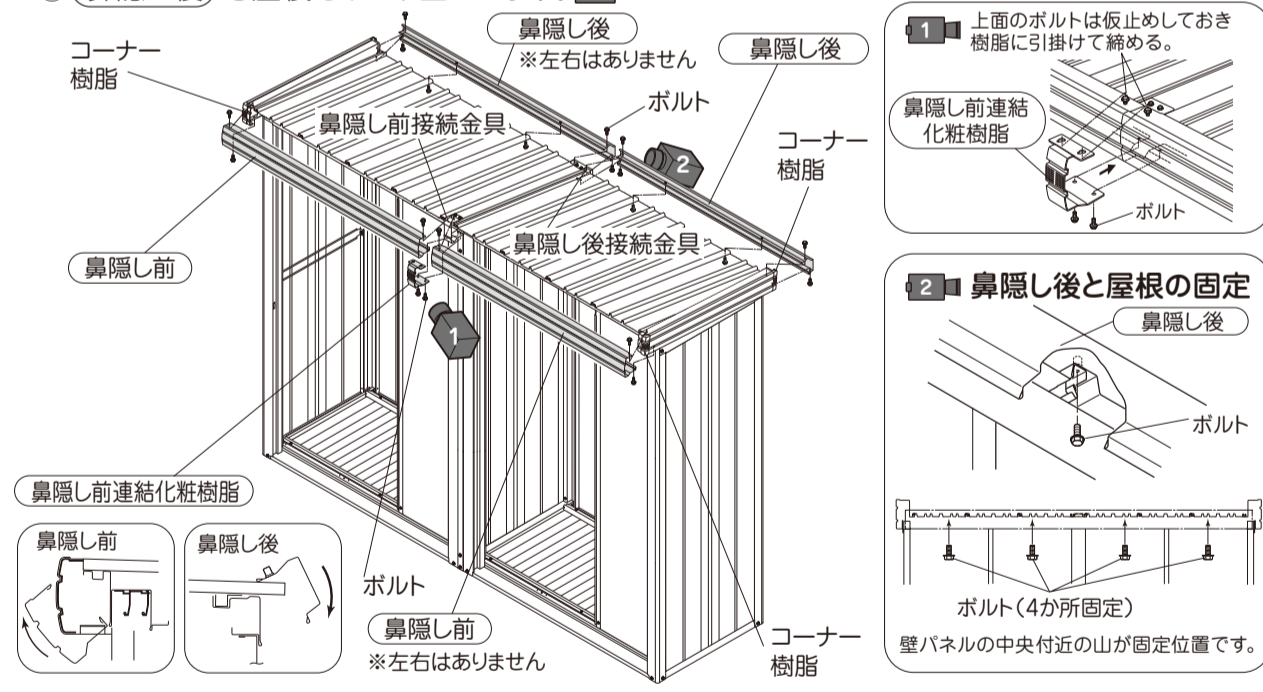


LL5-0171	
使用ボルト数	6本

注意 トイ(オプション)を取り付ける場合は「オプションセット」の組立説明書を先にお読みください。

18 鼻隠しの取付け

- ① 鼻隠し前をコーナー樹脂、鼻隠し前接続金具にかぶせるように取付けボルト止めします。連結部分は鼻隠し前連結化粧樹脂を上からかぶせてボルト止めします。
② 鼻隠し後をコーナー樹脂、鼻隠し後接続金具にかぶせるように取付けボルト止めします。
③ 鼻隠し後と屋根をボルト止めします。

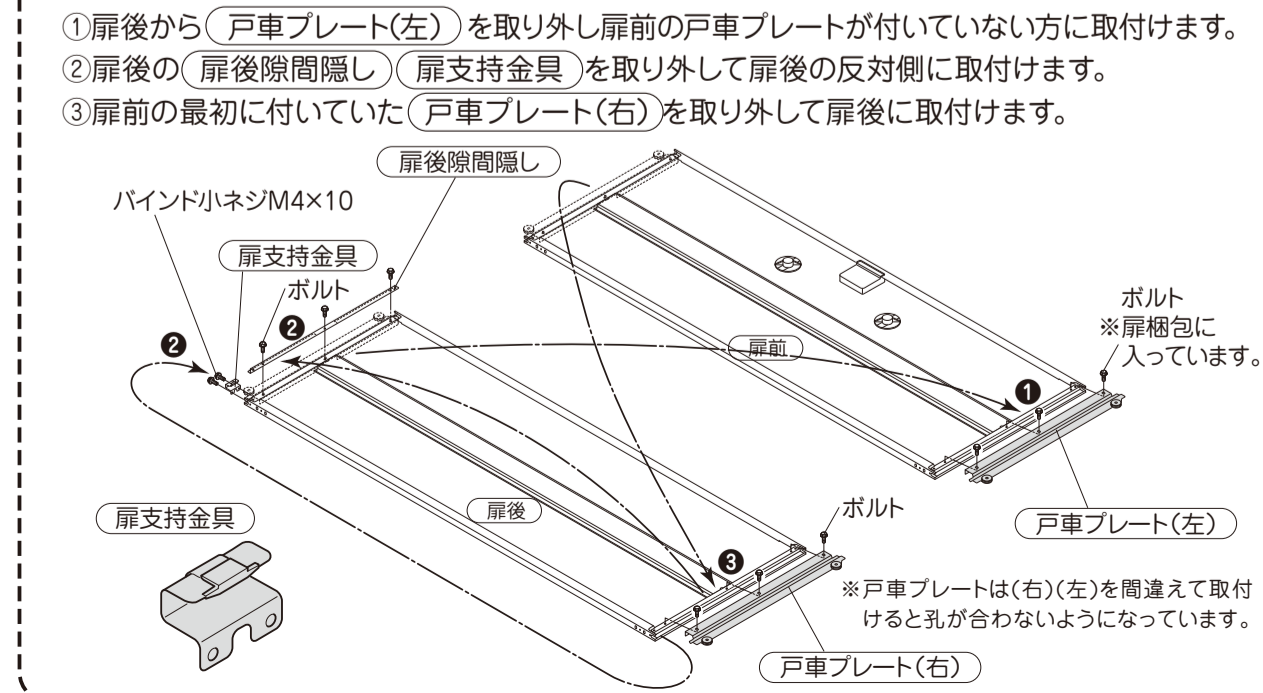


LM5-1103	
使用ボルト数	20本

注意 鼻隠し後と屋根の固定はボルト(4か所固定)で固定してください。

19 扉吊元変更(右開口に変更する場合のみ)

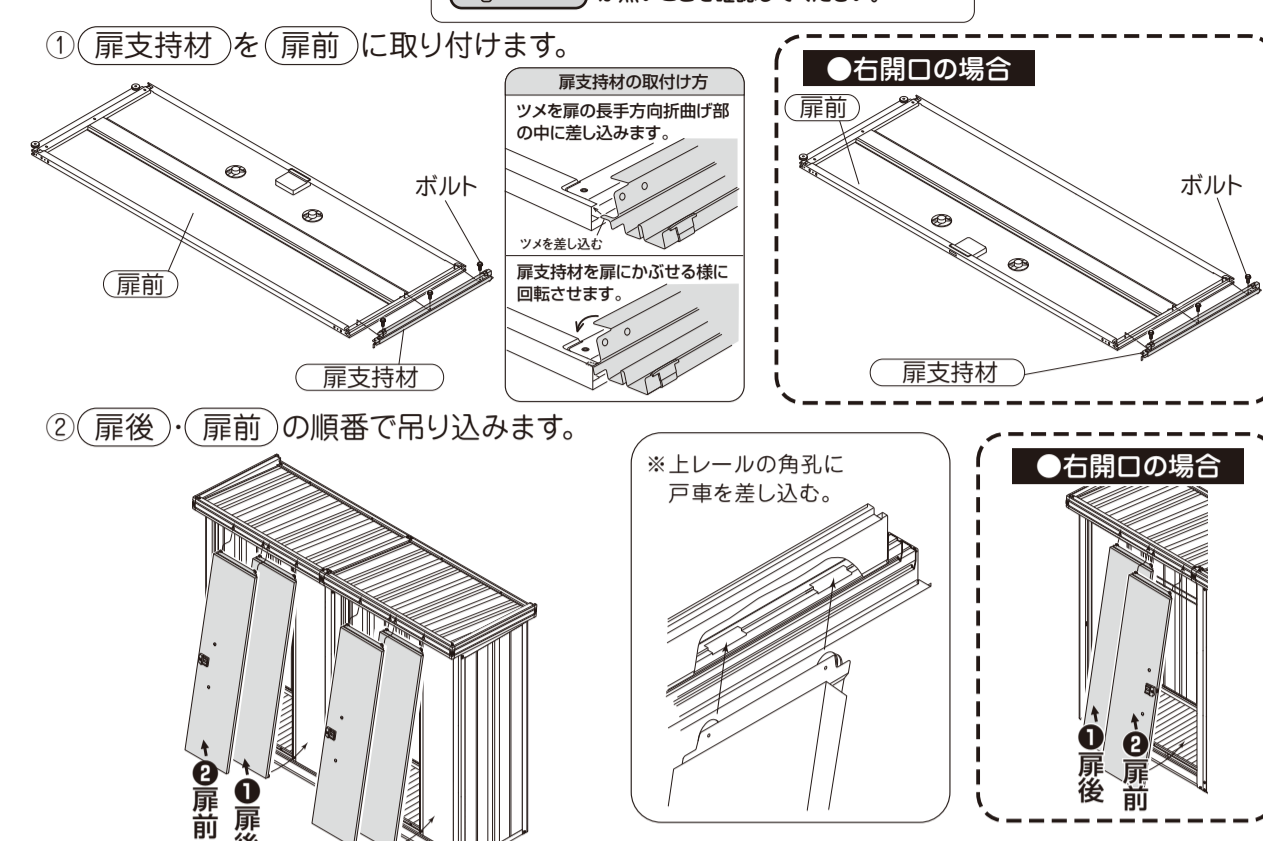
- 注意** 右側開口にする場合のみ吊元変更を行ってください。左側開口の場合はこの工程は必要ありません。



使用ボルト数	0本
--------	----

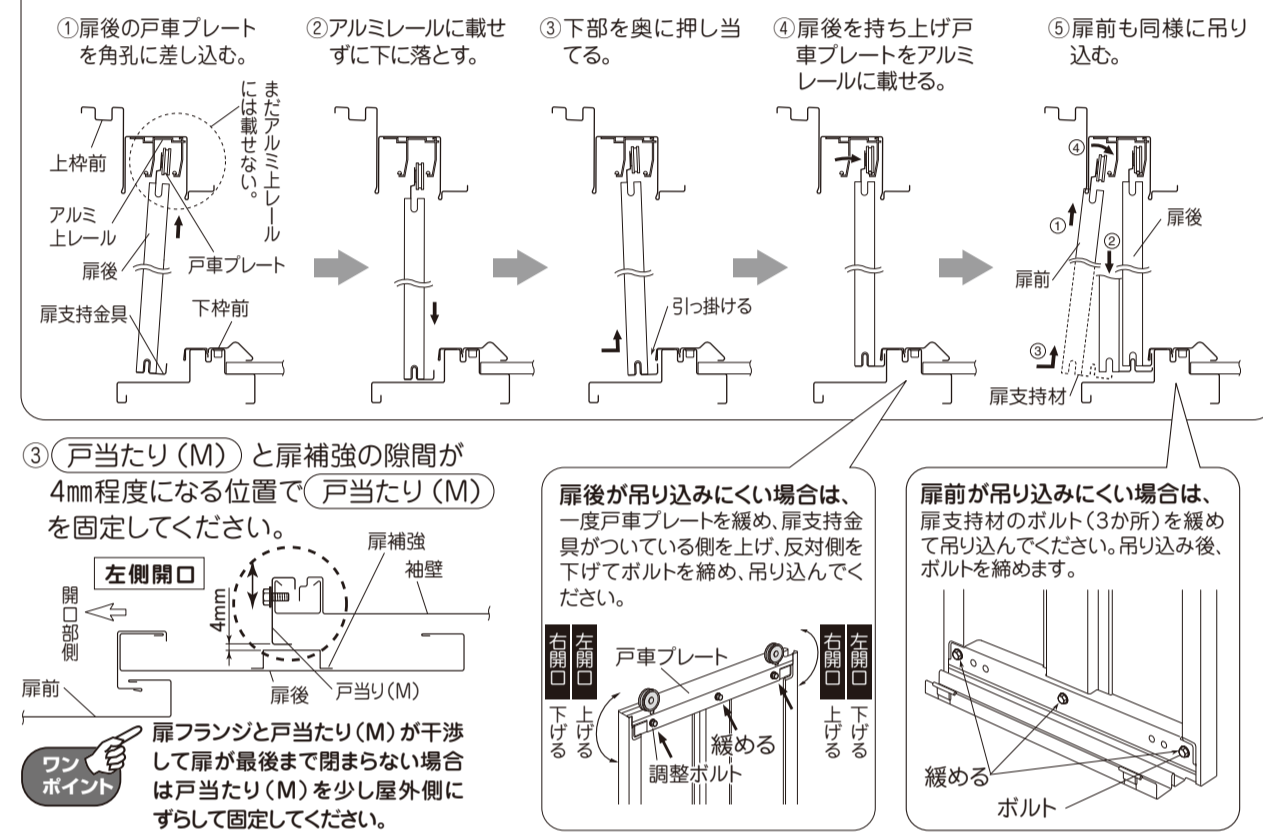
① 扉後から戸車プレート(左)を取り外し扉前の戸車プレートが付いていない方に取付けます。
② 扉後の扉後隙間隠し(扉支持金具)を取り外して扉後の反対側に取付けます。
③ 扉前の最初に付いていた戸車プレート(右)を取り外して扉後に取付けます。

20 扉の吊り込み



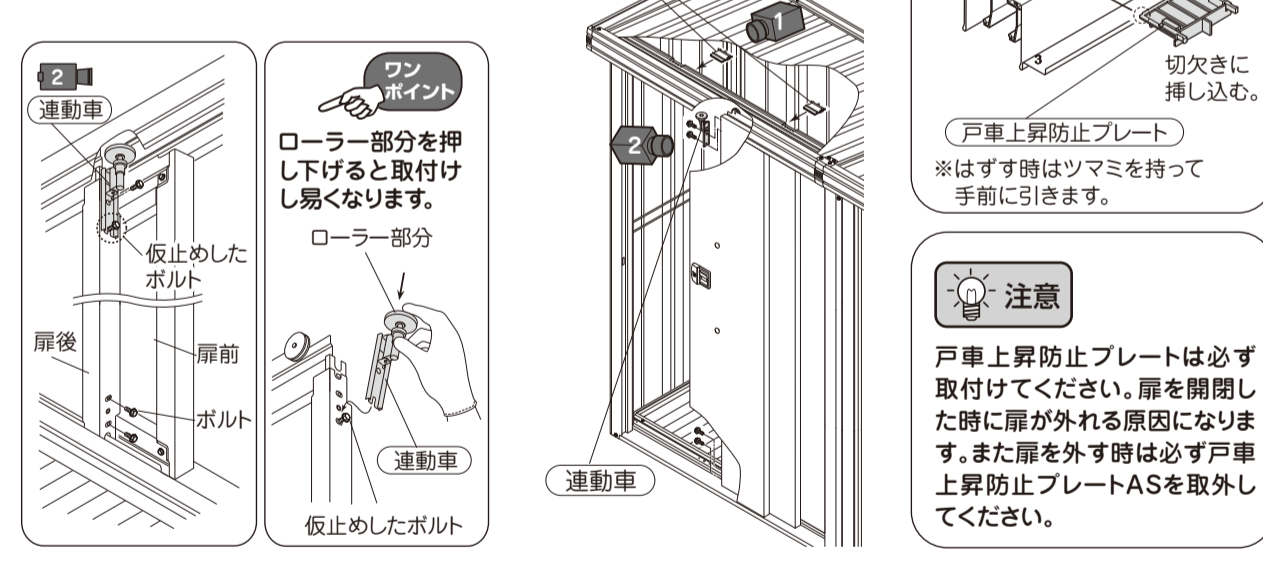
LM5-1703	
使用ボルト数	0本

扉の吊り込み手順



21 戸車上昇防止プレート・連動車の取付け

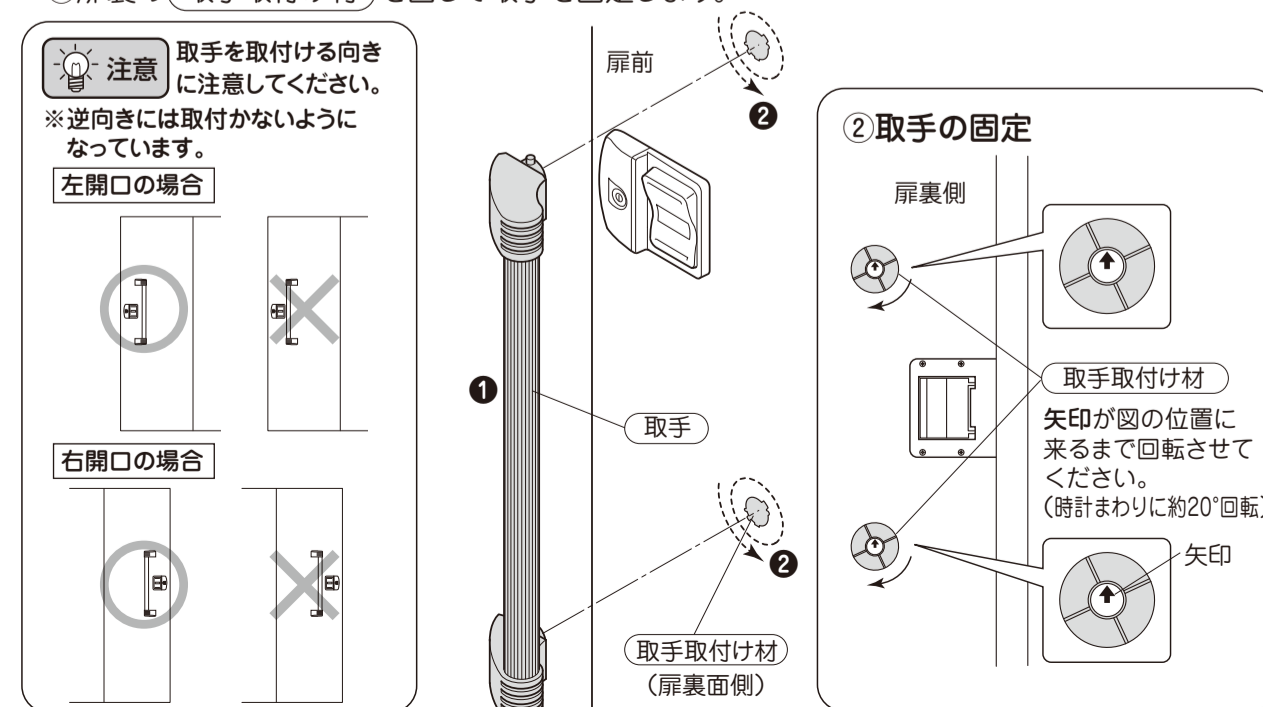
- ① 戸車上昇防止プレートを上枠前に取付けます。(6か所)
② 扉後の連動車取付け部下側の固定孔にボルトを仮止めします。(ネジ部を5mm程度残してください)
③ 連動車のローラー部分を押し下げながら下部切欠きを仮止めたボルトに引っ掛けます。
④ 連動車をボルトで固定します。(仮止めたボルトも締め込んでください。)
⑤ 扉後下部のボルト孔を塞ぎます。



LL5-0121	
LL5-0171	
使用ボルト数	8本

22 取手の取付け

- ① 取手を扉前の取付け孔に差し込みます。
※向きがありますので注意してください。
② 扉裏の取手取付け材を回して取手を固定します。

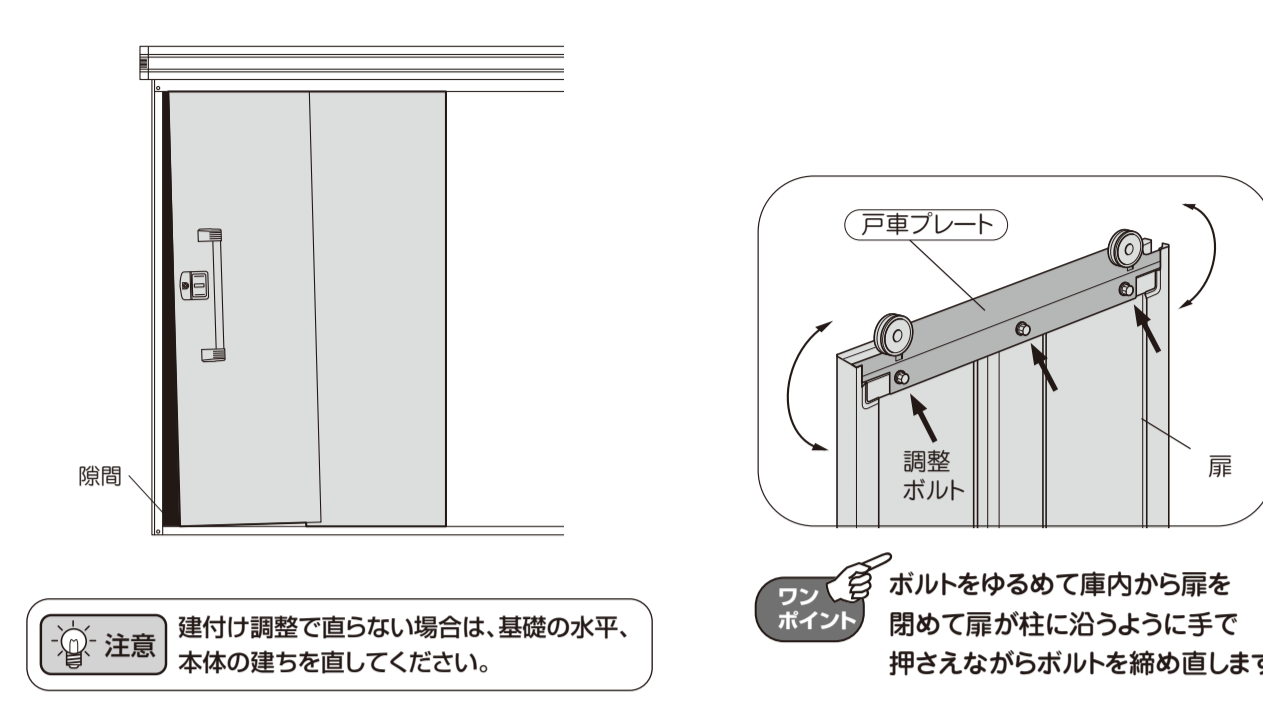


LM5-1703	
使用ボルト数	0本

注意 取手を取付ける向きに注意してください。※逆向きには取付かないようになっています。

23 扉の建付け調整

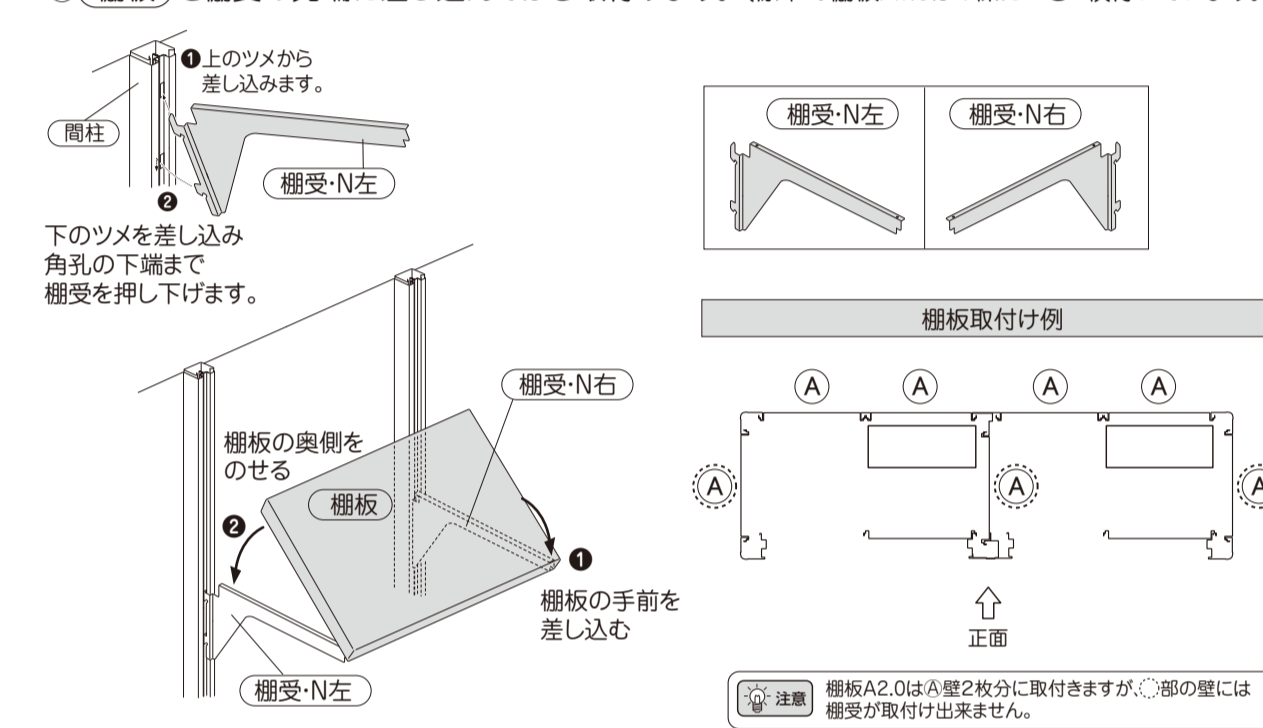
- ① 扉を閉めて柱と扉との隙間を確認します。隙間がある場合や隙間がなくても鍵が掛かりにくい場合は、戸車を固定しているボルト(調整ボルト)をゆるめて調整します。



注意 建付け調整で直らない場合は、基礎の水平、本体の建ちを直してください。

24 棚板の取付け

- ① 棚受を図の様に壁パネルの角孔に差し込みます。
② 棚板を棚受の先端に差し込んでから取付けます。(標準で棚板A1.0が1棟につき2枚付いています。)

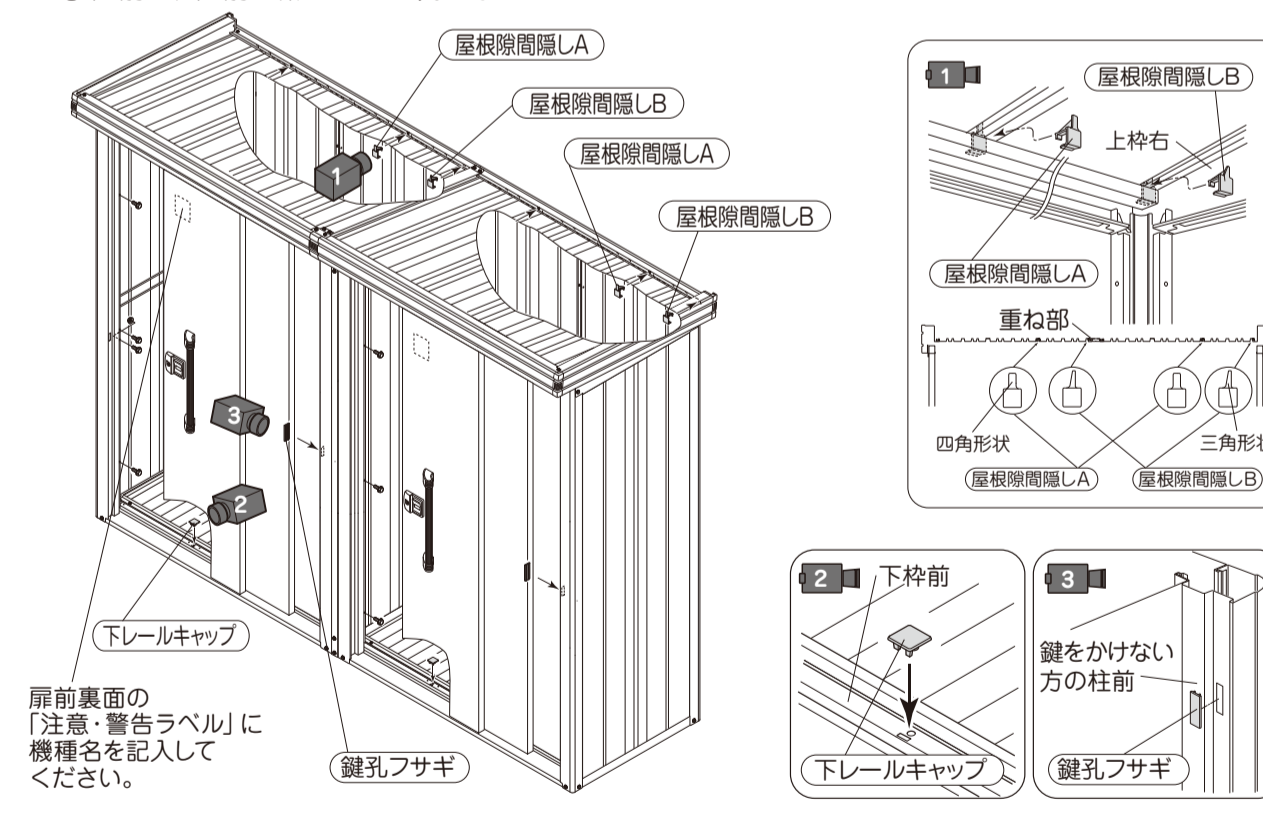


LM5-1901	
使用ボルト数	0本

注意 棚板A2.0はA型2枚分に取付けますが、○部の壁には棚受が取付け出来ません。

25 その他部品の取付け

- ① 扉裏面の注意・警告ラベルに機種名を記入します。
② 屋根隙間隠し(A)を上枠後の屋根の重ね部に、屋根隙間隠し(B)を上枠後の屋根と上枠右の重ね部、屋根と屋根連結材の重ね部に取付けます。
③ 下レールキャップを下枠前に取付けます。
④ 鍵孔フサギを袖壁側の柱前に取付けます。
⑤ 柱前、中柱前の扉があたる方の孔をボルトで塞ぎます。



LL5-0121	
LL5-0171	
使用ボルト数	7本+ナット1個

注意 扉裏面の「注意・警告ラベル」に機種名を記入してください。